

## ウスイロオナガシジミ

兵庫県：要注目

*Antigius butleri butleri*

環境省：

### 種の概要

前翅長12～18mm程度。翅の表面は前後翅ともに黒褐色、裏面は灰白色で、黒色から淡褐色の斑紋を散布する。後翅には長い尾状突起を持つ。低山地の落葉広葉樹林に生息し、幼虫はミズナラ、カシワ、ナラガシワなどを食べる。年1化性で、成虫は6月～7月に出現する。



写真提供：刈田悟史

### 国内分布

北海道、本州、九州

### 県内分布記録

神河町、相生市、たつの市、宍粟市、上郡町、佐用町、豊岡市、養父市、香美町、新温泉町、淡路市



### 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○				

### 特記事項

新規追加種

ナラガシワが混交する林床の明るい二次林の広がり、常緑樹の成長や植林などで狭められた。

### 保護上の留意点